

令和5年度 東京都立羽村特別支援学校年間指導計画

学 部	小学部		学 年	第3学年
教科等名	国語		グループ名	きいろ
ねらい	(1) 日常生活に必要な身近な言葉を身に付けるとともに、いろいろな言葉や我が国の言語文化に触れることができるようにする。 (2) 言葉が表す事柄を想起したり受け止めたりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合い、自分の思いをもつことができるようにする。 (3) 言葉で伝え合うよさを感じるとともに、言語感覚を養い、言葉を使おうとする国語を大切にその能力の向上を図る態度を養う。			
担当教員	○鳥山優子 堀田香理			
年間授業時数	70 単位時間			
使用教科書	「こくご☆☆」東京書籍			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫	備考
4 5	手遊びをし よう 文字であそ ぼう	14	○歌遊び、言葉による表現遊び ◆歌遊びを通して、言葉による表現に親しむ。 □児童が親しみやすい、歌や動きのあるものを選ぶ。 ○身近な事物の名称等、平仮名で書かれた文字の読み ◆平仮名に親しみ、声に出して読むことができる。 □物と名称を結びつけるため、絵と文字を対にして提示する。 □児童が興味をもちやすい食べ物や歌を用いて学習を進める。	
6 7	名前を知ろ う いろいろ書 こう	15	○身近なものの名前や体の部位の名前 ◆身体部位を動かす歌遊びなどで、教員の身振りを模倣する。体の部位の名前を知る。 ◆身近なものの名前を知る。 ◆平仮名に興味をもち、発音したり、平仮名カードを指さして示したりする。 □児童が親しみやすい、歌や動きのあるものを選ぶ。 ○鉛筆を用いて、線や簡単な平仮名を楽しく書くことに親しむ ◆書くことに興味・関心をもつ。 □なぞる線を太くしたり、色付けしたりする。 □児童の実態に合わせて始点や終点が見えるよう、色別のタックシールを用いる。	
9	お話を楽し もう①	7	○話に出てくる物の名前、動きを表す言葉など、いろいろな言葉の種類に触れる ◆絵本・パネルシアター・紙芝居などの絵や言葉への興味・関心をもつ。 □繰り返しがあつたり、結末が理解しやすかつたりする話を題材に選ぶ。	
10 11 12	正しく書こ う お話を楽し もう②	22	○簡単な平仮名のなぞり書きや図形のなぞり書き ◆写し書きやなぞり書きなどを通して、正しい書写の姿勢や筆記用具の使い方に関する興味や関心を高める。 □筆記用具は握りやすいものを用意する。 ○話の中に出てくる事柄と知っている言葉の結びつけ ◆登場する物や人物の台詞や言葉に興味をもつ。 ◆お話の中での登場人物や繰り返し登場するものや言葉を見たり、聞いたりする中で、役割を知り、役割に沿って、動いたり	

	簡単な指示や説明を聞いて行動しよう		<p>言葉を言ったりすることができる。</p> <p><input type="checkbox"/> 身近にある題材や簡単な内容の話を選ぶ。</p> <p><input type="checkbox"/> 動詞や形容詞の言葉遊び</p> <p>◆言葉を聞いて、身振りを用いて人に伝えようとすることができる。</p> <p><input type="checkbox"/> 日常生活でよく使われる言葉を選んで題材にする。</p>	
1 2 3	名前を書こう お話を楽しもう③	12	<p><input type="checkbox"/> 自分の名前や物の名前のなぞり書きや写し書き</p> <p>◆自分の名前や物の名前を文字で表すことを知り、簡単な平仮名でなぞったり、並べたりすることができる。</p> <p><input type="checkbox"/> 文字のサイズを大きくしたり、間隔を広く開けたりして、書きやすくする。</p> <p><input type="checkbox"/> 話の中に出てくる簡単な文字の拾い読み</p> <p>◆登場する物や人物の台詞を声に出してまねることができる。</p> <p><input type="checkbox"/> 台詞にサインや身振りを合わせて、表現しやすくする。</p>	

学 部	小学部	学 年	第3学年	
教科等名	国語	グループ名	みどり	
ねらい	<p>(1) 日常生活に必要な身近な言葉を身に付けるとともに、いろいろな言葉や我が国の言語文化に触れることができるようにする。</p> <p>(2) 言葉が表す事柄を想起したり受け止めたりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合い、自分の思いをもつことができるようにする。</p> <p>(3) 言葉で伝え合うよさを感じるとともに、言語感覚を養い、言葉を使おうとする国語を大切にその能力の向上を図る態度を養う。</p>			
担当教員	○京山真里愛 笠井直子			
年間授業時数	70 単位時間			
使用教科書	「こくご☆☆」東京書籍			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫	備考
4 5	手遊びをし よう 文字であそ ぼう	14	<p>○手遊び、歌遊びを使った身体模倣、音声模倣</p> <p>◆手遊び、歌遊びを通して、言葉による表現に親しむ。</p> <p>□児童が親しみやすい、歌や動きのあるものを選ぶ。</p> <p>○身近な事物の名称等、平仮名で書かれた文字の読み</p> <p>◆日常生活でよく使われている平仮名を読む。</p> <p>□日常生活で耳にする物を使用し、実物やイラストを使って文字と結びつける。</p>	
6 7	名前を知ろ う	15	<p>○身近なものの名称や身体部位の名称を知る</p> <p>◆体を動かしながら、その部位の名称と平仮名を選ぶ。</p> <p>◆身近なものの名前を知る。</p> <p>□児童が自分の身体に触れることで、実感がもてるようにする。</p> <p>○自分の名前を書く</p> <p>◆書くことに興味・関心をもつ。</p> <p>□児童の実態に合わせて、なぞりか模写かなど支援を変える。正しい書き順を伝える。</p>	
9	お話を楽し もう①	7	<p>○物語に出てくる物の名前、動きを表す言葉など、いろいろな言葉に触れる</p> <p>◆物語の簡単な流れが分かり、自分の役割を理解する。</p> <p>◆タイミングに合わせて、セリフを言う。</p> <p>□繰り返しのフレーズがあり、なじみのある物語を題材にする。</p>	
10 11 12	正しく書こ う お話を楽し もう②	22	<p>○平仮名のなぞり書きや図形のなぞり書き</p> <p>◆正しい書写の姿勢や筆記用具の使い方に関する興味や関心を高める。</p> <p>□個々に合った筆記用具を準備する。</p> <p>□机、椅子を調整し、正しい姿勢で書字できるようにする。</p> <p>○物語の読み聞かせ、劇遊び</p> <p>◆登場人物のセリフや行動に興味をもつ。</p> <p>◆物語の登場人物の動きや、繰り返しの言葉を聞き、物語を楽しむ。</p> <p>◆自分の役割を知り、タイミングに合わせて動いたり、言葉を言ったりすることができる。</p> <p>□音楽や効果音を使い、役割の明確な物語を題材にする。</p> <p>□実態に合わせた、演技方の選択肢を準備する。</p>	

<p>1 2 3</p>	<p>簡単な指示 や説明を聞 いて行動し よう</p> <p>お話を楽し もう②</p>	<p>12</p>	<p>○カードに書いてある指示の通りに動く</p> <p>◆文字を読んだり、言葉を聞いたりして、指示に合った行動をとることができる。</p> <p>□日常生活でよく使われる言葉を使用し、実態に応じて絵カードでヒントを作る。</p> <p>○いろいろな絵本に触れる</p> <p>◆登場する物や人物の動作を思い浮かべることができる。</p> <p>◆好きな場面の言葉や動作を演じることができる。</p> <p>□図書室を活用し、好きな絵本を見つけ、楽しい場面を共有する。</p>	
----------------------	--	-----------	--	--

学 部	小学部	学 年	第3学年	
教科等名	国語	グループ名	重度・重複学級（あか）	
ねらい	<p>(1) 日常生活に必要な身近な言葉を身に付けるとともに、いろいろな言葉や我が国の言語文化に触れることができるようにする。</p> <p>(2) 言葉をイメージしたり、言葉による関わりを受け止めたりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合い、自分の思いをもつことができるようにする。</p> <p>(3) 言葉で伝え合う良さを感じるとともに、言語感覚を養い、国語を大切にしていその能力の向上を図る態度を養う。</p>			
担当教員	○出浦恵理香 小山牧子			
年間授業時数	70 単位時間			
使用教科書	「こくご☆☆」東京書籍			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫	備考
4 5	お話を楽しもう①	14	<p>○絵本や紙芝居</p> <p>◆知っている言葉や絵等に反応したり、注目したりすることができる。</p> <p>□歌や繰り返しの言葉がある絵本や話を選ぶ。</p> <p>○登場する物のマッチングや友達や教員への受け渡し</p> <p>◆繰り返しのことばで部分的に声を出すことができる。</p> <p>◆話に登場する物をマッチングしたり、友達や教員へ受け渡ししたりすることができる。</p> <p>□繰り返しの言葉や身近な物が出てくる話を選ぶ。</p>	
6 7 9	名前を知ろう いろいろ書こう①	22	<p>○身近な物の名称</p> <p>○口形模倣・音声模倣・身体模倣</p> <p>◆身近な食べ物や動物 道具等の名称を知る。</p> <p>◆身近な物の名称を模倣したり、身振りで表現したりすることができる。</p> <p>◆言葉でのやりとりを聞いたり、伝えたりしようとすることができる。</p> <p>□具体物など用いて、理解しやすいように教材を工夫する。</p> <p>○筆記用具を用いて、線を楽しく書くことに親しむ</p> <p>◆書くことに興味・関心をもつ。</p> <p>□児童の実態に合わせ、持ちやすい筆記具を使用する</p>	
10 11 12	お話を楽しもう②	22	<p>○昔話や童謡の歌詞</p> <p>○模倣遊び</p> <p>◆昔話や童謡の歌詞などの読み聞かせを聞いたり、言葉などを模倣したりするなどして、言葉の響きやリズムに親しむことができる。</p> <p>◆話の流れが分かり、期待しながら、見たり聞いたりすることができる。</p> <p>□昔話や童謡の歌詞にリズムや抑揚をつけるなどをして、言葉の響きやリズムに親しむように支援する。</p>	
1 2	お話を楽しもう③	12	<p>○紙芝居やパネルシアターの読み聞かせと動作化</p> <p>◆紙芝居やパネルシアターの絵に興味・関心をもつ。</p>	

3	いろいろ書こう②	<ul style="list-style-type: none">◆話の流れが分かり、期待しながら、見たり聞いたりすることができる。□繰り返しの言葉や身近な物が出てくる話を選ぶ。○筆記用具を用いて、線や点を書くことに親しむ◆線や点を書くことに慣れる。□なぞる線を太くしたり、色付けしたりする。	
---	----------	---	--

学 部	小学部	学 年	第3学年	
教科等名	国語	グループ名	あお	
ねらい	(1) 日常生活に必要な身近な言葉を身に付けるとともに、いろいろな言葉や我が国の言語文化に触れることができるようにする。 (2) 言葉が表す事柄を想起したり受け止めたりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合い、自分の思いをもつことができるようにする。 (3) 言葉で伝え合う良さを感じるとともに、言語感覚を養い、国語を大切にしてその能力の向上を図る態度を養う。			
担当教員	○多和田幸絵 清須雄作			
年間授業時数	70 単位時間			
使用教科書	「こくご☆☆」東京書籍			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫	備考
4 5	手遊びをしよう 文字であそぼう	14	○歌遊び、言葉による表現遊び ◆歌遊びを通して、言葉による表現に親しむ。 □児童が親しみやすい、歌や動きのあるものを選ぶ。 ○身近な事物の名称等、平仮名で書かれた文字の読み ◆平仮名に親しみ、声に出して読むことができる。 □物と名称を結びつけるため、絵と文字を対にして提示する。 □児童が興味をもちやすい食べ物や歌を用いて学習を進める。	
6 7	お話を楽しもう① いろいろ書こう①	15	○物語に出てくる物の名前や動きを表す言葉など、いろいろな言葉の種類に触れる ◆絵本・パネルシアター・紙芝居などの絵や言葉への興味・関心をもつ。 □繰り返しがあつたり、結末が理解しやすかつたりする話を題材に選ぶ。 ○筆記用具を用いて、線を楽しく書くことに親しむ ◆書くことに興味・関心をもつ。 □なぞる線を太くしたり、色付けしたりする。	
9	お話を楽しもう②	7	○話の中に出てくる事柄と知っている言葉の結びつけ ◆物語に出てくる言葉を知つたり、話の流れを理解したりする。 ◆絵本やパネルシアターを通して平仮名に親しむ。 □身近にある題材や簡単な内容の話を選ぶ。	
10 11 12	正しく書こう お話を楽しもう③ 簡単な指示や説明を聞いて行動しよう	22	○簡単な線や図形のなぞり書き ◆写し書きやなぞり書きなどを通して、正しい書写の姿勢や筆記用具の使い方に関する興味や関心を高める。 □筆記用具は握りやすいものを用意する。 ◆話の中に出てくる簡単な文字の拾い読み ◆登場する物や人物の台詞を声に出してまねることができる。 ◆絵や文字のマッチングをする。 □台詞にサインや身振りを合わせて、表現しやすくする。 ○動詞や形容詞の言葉遊び ◆言葉を聞いて、身振りをういて人に伝えようとすることができる。 □日常生活でよく使われる言葉を選んで題材にする。	
1	いろいろ書	12	○筆記用具を用いて	

2 3	こう② お話を楽し もう④	<p>◆始点と終点を意識して、線を引くことができる。</p> <p>□なぞる線を太くしたり、始点終点を色付けしたりする。</p> <p>○好きな場面の言葉や動作の真似遊び</p> <p>◆登場する物や人物の動作を思い浮かべて、発表することができる。</p> <p>□発表の場面を多く設定する。</p> <p>□歌に合わせてたり、セリフを簡略化したりして、覚えやすくする。</p>	
--------	-------------------------	---	--

学 部	小学部	学 年	第3学年	
教科等名	国語	グループ名	オレンジ	
ねらい	<p>(1) 日常生活に必要な身近な言葉を身に付けるとともに、いろいろな言葉や我が国の言語文化に触れることができるようにする。</p> <p>(2) 言葉が表す事柄を想起したり受け止めたりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合い、自分の思いをもつことができるようにする。</p> <p>(3) 言葉で伝え合うよさを感じるとともに、言語感覚を養い、国語を大切にしているその能力の向上を図る態度を養う。</p>			
担当教員	○堤冨英子 笠井直子			
年間授業時数	70 単位時間			
使用教科書	「こくご☆☆」東京書籍			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫	備考
4 5	文字で遊ぼう	14	<p>○手遊び、口声模倣、動きの模倣遊び</p> <p>◆手指を動かす手遊びや、身体を使う模倣遊びにおいて、手本を見て自ら身体を動かす。</p> <p>◆教員の発声や言葉に応じて言葉やサインで応えることができる。</p> <p>□正対しながら手本を分かりやすく示す。</p> <p>○身近な事物の名称や平仮名、片仮名を読む</p> <p>◆身近な物の名称などの平仮名や片仮名を読むことができる。</p> <p>◆自分の名前をなぞったり、書いたりすることができる。</p> <p>□物と名称を結びつけるため、絵と文字を対にして提示する。</p> <p>□文字を大きくし、一文字ずつ提示する。</p> <p>□段階的に種類や文字数を増やしていく。</p>	
6 7	お話を楽しもう①	15	<p>○絵本・紙芝居・パネルシアターなどの読み聞かせ</p> <p>◆物語に出てくる物の名前、簡単な動詞などを理解して、物語の内容に関する簡単な質問に答えることができる。</p> <p>◆言葉の表す意味と行動を結び付けることができる。</p> <p>□質問の仕方や選択肢などを工夫して答えやすいようにする。</p> <p>□繰り返しがあり、結末を理解しやすい物語を題材にする。</p> <p>○いろいろな言葉を書く</p> <p>◆平仮名を組み合わせたたり、書いたりして単語や簡単な文を作る楽しさを知る。</p> <p>◆正しい姿勢で筆記用具を扱い、文字を書くことができる。</p> <p>□児童に応じて筆記用具を調節する。</p>	
9	お話を楽しもう②	7	<p>○役割遊び</p> <p>◆登場人物の名前やセリフを覚えたり、演じたりして言葉の意味を知る。</p> <p>◆読み聞かせに親しみ、様々な絵本や図鑑などに興味をもつ。</p> <p>□児童の関心が高く、扱いやすい道具を用意する。</p> <p>□大事なセリフや動きなどは、視覚的教材を用いて大きく示す。</p>	
10 11 12 1	お話を楽しもう③	22	<p>○正しく書く</p> <p>◆写し書きやなぞり書きで正しい書き順に慣れる。</p> <p>◆正しい姿勢や筆記用具の使い方が分かる。</p> <p>□児童の実態に合わせて使用する筆記用具や姿勢などを調節する。</p>	

			<p>○お話を楽しもう</p> <p>◆登場する物や人物の動作を思い浮かべる。</p> <p>◆始まりや終わりの場面が分かり、好きな場面の言葉や動作を真似ることができる。</p> <p>□興味関心の高い題材を選択し、子供の好きそうな場面をいくつか選択肢として用紙する。</p>	
2 3	指示を聞いて、行動しよう	12	<p>○簡単な指示や説明を聞いて行動する</p> <p>◆カードに書いてある指示の通りに動く。</p> <p>◆指示や説明を聞いて、自ら行動できる。</p> <p>□端的な指示をカードにする。</p>	

学 部	小学部	学 年	第3学年	
教科等名	算数	グループ名	きいろ	
ねらい	(1) 数のまとまりに興味・関心をもち、数量を数え、数の処理に関する基礎的な技能を身に付ける。 (2) 身の回りの事象の数や形・量に着目し、まとまりや数の大きさを用いて表現する力を養う。 (3) 算数で学んだことと具体物の関係に気づき、そのことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。			
担当教員	○堀田香理 鳥山優子			
年間授業時数	70 単位時間			
使用教科書	「さんすう☆☆(1)(2)」教育出版			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい(評価の観点) □指導の工夫	備考
4 5	数あそびをしよう①	14	<input type="checkbox"/> 具体物を並べて数の同等・多少を比較する <input type="checkbox"/> ものとものを対応させて同等・多少が分かる <input type="checkbox"/> 10までの数を数えて数唱したり、数字で表したりする ◆数字カードや指数字、ドット数カードなどの指示に合わせて具体物を取り出したり、配ったりする。 ◆具体物を並べて同じ数や多い、少ないが分かる。 <input type="checkbox"/> 数の数え方を統一する。 <input type="checkbox"/> 具体物を操作したり、児童同士で答え合わせをしたりして、正解を確認できるようにする。	
6 7 9	なかまあつめをしよう	22	<input type="checkbox"/> 大きさに応じた分類 <input type="checkbox"/> 身近なものの目的や用途に応じた分類 ◆具体物や絵カード等を操作して「大きい」「小さい」等の比較を理解する。 ◆大小を比較して分類することができる。 ◆身近なもののカテゴリーに興味をもち、分類することができる。 <input type="checkbox"/> 具体物やカードを操作しながら学習を進める。 <input type="checkbox"/> カテゴリーは児童の身近なものを用いる。	
10 11 12	数あそびをしよう②	22	<input type="checkbox"/> 個数を正しく数える、操作する <input type="checkbox"/> 数の順序、位置を数で表す ◆具体物を数えたり、入れたりすることができる。 ◆並んだものの順序や位置を数で表すことができる。 <input type="checkbox"/> 簡単なゲームを設定するようにし、数を用いる活動に興味をもつことができるようにする。	
1 2 3	形であそぼう	12	<input type="checkbox"/> 三角、四角、楕円、長方形の名称を知る <input type="checkbox"/> 三角・四角を描く <input type="checkbox"/> 身の回りにあるものを丸や楕円、三角、長方形で分類したり、集めたりする ◆形の名前を知り、発声する。 ◆見本を見て、三角や四角を描くことができる。 ◆身近なものを形別に分類したり、形の違いを比べたりすることができる。 <input type="checkbox"/> 児童の実態に応じた身近な絵や形のカードを用意する。	

学 部	小学部	学 年	第3学年	
教科等名	算数	グループ名	みどり	
ねらい	<p>(1) 数のまとまりに興味・関心をもち、数量を数え、数の処理に関する基礎的な技能を身に付ける。</p> <p>(2) 身の回りの事象の数や形・量に着目し、まとまりや数の大きさを用いて表現する力を養う。</p> <p>(3) 算数で学んだことよさに気づき、そのことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。</p>			
担当教員	○京山真里愛 笠井直子			
年間授業時数	70 単位時間			
使用教科書	「さんすう☆☆(1)(2)」教育出版			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい(評価の観点) □指導の工夫	備考
4 5	くらべてみよう	14	<p>○具体物を使っての同等・多少比較</p> <p>○ものを対応させての同等・多少比較</p> <p>○10までの数の数唱</p> <p>◆数字カードや指数字、ドット数カードなどの指示に合わせて具体物を取り出したり、配ったりする。</p> <p>◆具体物を並べて同じ数や多い、少ないが分かる。</p> <p>□数の数え方を統一する。</p> <p>□具体物を操作したり、児童同士で答え合わせをしたりして、正解を確認できるようにする。</p>	
6 7 9	なかまあつめをしよう	22	<p>○色や大きさに応じた分類</p> <p>○身近なものの目的や用途に応じた分類</p> <p>◆「大きい」「小さい」等の比較の言葉を知る。</p> <p>◆色や大小、長い短い等を比較して分類することができる。</p> <p>◆身近なもののカテゴリーに興味をもち、分類することができる。</p> <p>□大きさや長短の違いが分かりやすい教材を用いる。</p> <p>□児童にとって身近なカテゴリーを用いる。</p>	
10 11 12	数あそびをしよう	22	<p>○個数を正しく数える、書き表す</p> <p>○数の順序、位置を数で表す</p> <p>◆具体物を正しく数えたり、数字で書き表したりすることができる。</p> <p>◆並んだものの順序や位置を数で表すことができる。</p> <p>□簡単なゲームを設定し、数を用いる活動に興味をもつことができるようにする。</p>	
1 2 3	形であそぼう	12	<p>○形の名称</p> <p>○三角・四角・丸を描く</p> <p>○身の回りにあるものの分類(三角・四角・丸)</p> <p>◆形の名前を知り、読んだり発声したりする。</p> <p>◆見本を見て、三角や四角、丸を描くことができる。</p> <p>◆身近なものを形別に分類したり、形の違いを比べたりすることができる。</p> <p>□児童の実態に応じた扱いやすい形のカードを用意する。</p>	

学 部	小学部	学 年	第3学年	
教科等名	算数	グループ名	重度・重複学級（あか）	
ねらい	(1) 数や具体物に興味・関心をもち、数量を数えるなど、数の処理に関する基礎的な技能を身に付ける。 (2) 身の回りの事象の形・量について、簡単な言葉を用いて表現する力を養う。 (3) 算数で学んだことと具体物の関係に気付き、そのことを生活に活用しようとする態度を養う。			
担当教員	○小山牧子 出浦恵理香			
年間授業時数	70 単位時間			
使用教科書	「さんすう☆☆(1)(2)」教育出版			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫	備考
4 5	見つけよう	14	<input type="checkbox"/> 物の有無や隠れている物に関するパネルシアターや絵本 <input type="checkbox"/> 見比べて選択する活動 ◆物が「ある」「ない」等の言葉を知る。 ◆物が隠れている時にその物を探し続けようとする。 ◆物を見つけた時にその物を取ったり、教員に伝えたりしようとする。 <input type="checkbox"/> 児童の興味のある物を使用して、物を見続けたり、探したりすることができるようにする。 <input type="checkbox"/> 物を見つけた時や取った時にそのことを教員に伝えられるようにカードやサインを用意する。	
6 7 9	比べてみよう	18	<input type="checkbox"/> 大きさに関するパネルシアターや絵本 <input type="checkbox"/> 同じ大きさのものの選択 <input type="checkbox"/> 大小の比較 ◆「大きい」「小さい」等の比較の言葉を知る。 ◆身近にあるものの大きさに関心をもつ。 ◆物の大小の違いに気付く。 <input type="checkbox"/> 具体物を用いて、大小を比べるようにする。 <input type="checkbox"/> 発声やサインなどを介して取り組む。	
10 11 12	合わせてみよう	18	<input type="checkbox"/> ものとものを対応させて配ることにに関するパネルシアターや絵本 <input type="checkbox"/> 具体物を使用してものとものを対応させて配る活動 ◆「1」という数や「1個ずつ」等の言葉を知る。 ◆ものとものを対応させて置いたり、配ろうとしたりする。 <input type="checkbox"/> お皿と食べ物等のように身近な物を使ってものとものを対応させる活動ができるようにする。 <input type="checkbox"/> 数字カードや絵カード等を使用して視覚的に分かるようにする。	
1 2 3	色や形を知ろう	20	<input type="checkbox"/> 色や形に関するパネルシアターや絵本 <input type="checkbox"/> 赤・青・黄などの色を表す言葉 <input type="checkbox"/> 丸・三角・四角の形の違いと形を表す言葉 ◆色や形の違いに気付く。 ◆色や形の属性に着目して仲間分けすることができる。 ◆色や形を表す言葉に親しむ。	

		<input type="checkbox"/> 見やすい大きさ、識別しやすい色、持ちやすい厚さの教材を提示する。	
--	--	---	--

学 部	小学部	学 年	第3学年	
教科等名	算数	グループ名	あお	
ねらい	(1) 数のまとまりに興味・関心をもち、数量を数え、数の処理に関する基礎的な技能を身に付ける。 (2) 身の回りの事象の数や形・量に着目し、まとまりや数の大きさを用いて表現する力を養う。 (3) 算数で学んだことよさに気づき、そのことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。			
担当教員	○多和田幸絵 清須雄作			
年間授業時数	70 単位時間			
使用教科書	「さんすう☆☆(1)(2)」教育出版			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい(評価の観点) □指導の工夫	備考
4 5	数あそびをしよう①	14	<input type="checkbox"/> 具体物を並べて数の同等・多少比較 <input type="checkbox"/> 5までの数を数えて数唱したり、数字で表したりする ◆数字カードや指数字、ドット数カードなどの指示に合わせて具体物を取り出したり、配ったりする。 ◆具体物を並べて同じ数や多い、少ないが分かる。 <input type="checkbox"/> 数の数え方を統一する。 <input type="checkbox"/> 具体物を操作したり、児童同士で答え合わせをしたりして、正解を確認できるようにする。	
6 7 9	なかまあつめをしよう	22	<input type="checkbox"/> 色や大きさに応じた分類 <input type="checkbox"/> 身近なものの目的や用途に応じた分類 ◆具体物を操作し「大きい」「小さい」等の比較を理解する。 ◆色や大小、長い短い等を比較して分類することができる。 ◆身近なもののカテゴリーに興味をもち、分類することができる。 <input type="checkbox"/> 児童が具体的に操作できるカード等を用いる。 <input type="checkbox"/> カテゴリーは児童の身近なものを用いる。	
10 11 12	数あそびをしよう②	22	<input type="checkbox"/> 個数を正しく数える、操作する <input type="checkbox"/> 数の順序、位置を数で表す ◆具体物を数えたり、入れたりすることができる。 ◆並んだものの順序や位置を数で表すことができる。 <input type="checkbox"/> 簡単なゲームを設定するようにし、数を用いる活動に興味をもつことができるようにする。	
1 2 3	形であそぼう	12	<input type="checkbox"/> 丸や三角、四角の名称を知る <input type="checkbox"/> 縦線・横線・三角・四角を描く <input type="checkbox"/> 身の回りにあるものを丸や三角、四角で分類したり集めたりする ◆形の名前を知り、発声する。 ◆見本を見て、縦線や横線、三角や四角を描くことができる。 ◆身近なものを形別に分類したり、形の違いを比べたりすることができる。 <input type="checkbox"/> 児童の実態に応じた身近な絵や形のカードを用意する。	

学 部	小学部	学 年	第3学年	
教科等名	算数	グループ名	オレンジ	
ねらい	(1) 数のまとまりに興味・関心をもち、数量を数え、数の処理に関する基礎的な技能を身に付ける。 (2) 身の回りの事象の数や形・量に着目し、まとまりや数の大きさを用いて表現する力を養う。 (3) 算数で学んだことよさに気づき、そのことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。			
担当教員	○笠井直子 堤冨英子			
年間授業時数	70 単位時間			
使用教科書	「さんすう☆☆(1)(2)」教育出版			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい(評価の観点) □指導の工夫	備考
4 5	いろいろな形をくらべてみよう	14	<input type="checkbox"/> 身近なものの目的や用途に応じた分類と色、形、長さの異なる数種類の形の分類 <input checked="" type="checkbox"/> 「大きい」「中くらい」「小さい」「長い」「短い」等の比較の言葉を知る。 <input checked="" type="checkbox"/> 色や形、大小、長い短い等を比較して複数の要素での分類ができる。 <input type="checkbox"/> 大きさや長短の違いが分かりやすい教材を用いる。 <input type="checkbox"/> 複数の要素を1つずつ段階的に絞り込ませる。	
6 7 9	数を操作しよう、計算しよう	22	<input type="checkbox"/> 10までの数の操作と足し算、引き算 <input checked="" type="checkbox"/> タイルを並べて同じ数や多い、少ないが分かる。 <input checked="" type="checkbox"/> 10までの数を足したり、引いたりすることができる。 <input type="checkbox"/> タイルを用意する。 <input type="checkbox"/> タイルを一つずつ指差しながら、数えたり、足したり、引いたりして操作する。 <input type="checkbox"/> 児童同士で答え合わせをしたりして、正解を確認できるようにする。	
10 11 12	数あそびをしよう	22	<input type="checkbox"/> 個数を正しく数え、書き表す <input type="checkbox"/> 数の順序、位置を数で表すこと <input checked="" type="checkbox"/> 10～50までの数を正しく数えたり、数字で書き表したりすることができる。 <input checked="" type="checkbox"/> 並んだものの順序や位置を数で表すことができる。 <input type="checkbox"/> めくり式の数字カードを用意して読み上げる。 <input type="checkbox"/> 数を用いる活動をゲーム形式で楽しく学べるようにする。	
1 2 3	図形を描こう 三角形と四角形、丸	12	<input type="checkbox"/> 三角形・四角形・丸を描く <input type="checkbox"/> 身の回りにあるものの分類(三角・四角・長方形・丸・楕円など) <input checked="" type="checkbox"/> 三角と四角の性質を理解する。 <input checked="" type="checkbox"/> 見本を見て、縦線、横線、三角や四角、丸を描くことができる。 <input checked="" type="checkbox"/> 身近なものを形別に分類したり、形の違いを比べたりすることができる。 <input type="checkbox"/> 棒やマルシール、マッチ棒などを使って操作する。 <input type="checkbox"/> 定規を使用し、線を書く。	

学 部	小学部	学 年	第3学年	
教科等名	音楽	グループ名	第3学年	
ねらい	<p>(1) 曲名や曲想と簡単な音楽のつくりについて気付くとともに、音楽表現を楽しむために必要な身体表現、器楽、歌唱、音楽づくりの技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 音楽表現を工夫することや、表現することを通じて、音や音楽に興味をもって聴くことができるようにする。</p> <p>(3) 音や音楽に関わり、教師と一緒に音楽活動をする楽しさに興味をもちながら、音楽経験を生かして生活を明るく楽しいものにしようとする態度を養う。</p>			
担当教員	○笠井直子 出浦恵里香 京山真里愛 多和田幸絵 小山牧子 堤冨英子 堀田香理 鳥山優子 清須雄作			
年間授業時数	35 単位時間			
使用教科書	「おんがく☆☆」東京書籍			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫	備考
4 5 6	拍にのって リズムを取 ろう①	10	<p>○歌唱 ◆式典で流れる曲を覚える。 「校歌」「こんにちは」「あいあい」等 ◆CDの歌を聴いたり、ハンドサインの一部をまねたりする。 □絵カード等を使用し、授業の流れを提示する。</p> <p>○身体表現 「ひらいたひらいた」「手をたたきましょう」等 ◆教員の動きを模倣しながら身体表現する。 □身体表現は簡単な動きで構成する。</p> <p>○器楽 「かねが なる」「ぶん ぶん ぶん」「地球のたいこ」 ◆休む、叩くの部分を知り、リズムにのって演奏する。 打楽器、小太鼓、パドルドラム、トーンチャイム等 □教員の手本を見ながら、演奏する。</p> <p>○音楽づくり 「ミッキーマウスマーチ」 ◆曲に合わせて打楽器を叩くことを楽しむ。 □鳴らしやすいリズムを意識して構成する。</p> <p>○鑑賞「はるのおがわ」「おおきな ふるどけい」 「おもちゃのチャチャチャ」「雨降り水族館」等 ◆音楽付きのパネルシアターや教員の生演奏を見たり聴いたりする。 □鑑賞では視覚教材を使用し注目しやすくする。</p>	
7 9	拍にのって リズムを取 ろう②	7	<p>○歌唱・身体表現 「手のひらを太陽に」「かくれんぼ」「じゃんけんぽん」等 ◆教員や友達とペアになって一緒に体を動かしたり、踊ったりする。 □身体表現は簡単な動きで構成する。</p> <p>○器楽 「きらきらぼし」「たぬきのたいこ」等 ◆休む、叩く、鳴らす等の部分を知り、打楽器を演奏する。 卓上ベル、すず、トライアングル等 □リズムに合わせて手拍子をしたり、楽器を鳴らしたりして音遊びを楽しむ。</p> <p>○音楽づくり 「さんぽ」「つつんでみよう」等</p>	

			<p>◆音遊びやリズム遊びを通して、メロディやリズムの違いの面白さに気付く。</p> <p>◆メロディやリズムの違いを感じて、体を動かし表現する。</p> <p>□リズムに合わせて手拍子をしたり、体を動かしたりして音遊びを楽しめるようにする。</p> <p>○鑑賞 「いろいろな木の実」「きのこ」等</p> <p>◆音楽付きのパネルシアターや教員の生演奏を見たり、聴いたりする。</p> <p>□視覚教材を使用し注目しやすくする。</p>
10 11 12	音の高さを 知ろう	10	<p>○歌唱・身体表現 「あくびのうた」「ころころどんぐりさん」「ドレミの歌」等</p> <p>◆季節の歌を聴いたり、簡単な振りをしたりする。</p> <p>□歌唱曲に身振りを付けたり、口の形を見せながら発音を聞きまがら発声を促す。</p> <p>○器楽 「音楽隊がやってくる」等</p> <p>◆新しい楽器・いろいろな楽器を鳴らして楽しむ。 大太鼓、小太鼓、箱太鼓、タンバリン、カスタネット、木琴等</p> <p>□初めての楽器を楽しめるように鳴らし方など工夫する。</p> <p>○音楽づくり 「ハレルヤ」「てとてとパタン」文化祭のダンス等</p> <p>◆音遊びやリズム遊びを通して、メロディやリズムの違いを体の動きで表現する。</p> <p>□音楽に合わせた絵カードを使用し、動きをイメージしやすくする。</p> <p>○鑑賞 「きらきらぼし」「きのこ」等</p> <p>◆音楽付きのパネルシアターや教員の生演奏を見たり聴いたりする。</p> <p>□視覚教材を使用し注目しやすくする。</p>
1 2 3	互いの音を 聴こう	8	<p>○歌唱・身体表現 「スケーターズワルツ」「ふじさん」「気球に乗ってどこまでも」「大きなうた」等</p> <p>◆楽曲に合わせて簡単な動作模倣をする。</p> <p>◆交互唱を聴きながら楽しむ。</p> <p>□歌詞や動作をわかりやすくしてまねたり、追いかけて楽しむようにする。</p> <p>○器楽 「雪だるまチャチャチャ」「もちつき」等</p> <p>◆休む、叩く、鳴らす等の部分を知り、打楽器を演奏する。 マラカス、シンバル、ロリポップドラム、タンバリン、和太鼓等</p> <p>□リズムに合わせて手拍子をしたり、楽器を鳴らしたりして音遊びを楽しめるようにする。</p> <p>○音楽づくり 「ちゃちゃちゃは すばらしい」「あぶくたった」等</p> <p>◆わらべうたの歌詞やリズムを通して、言葉の面白さやゆったりとしたリズムを感じる。</p> <p>◆交互に声を掛け合う面白さを知る。</p> <p>□リズムに合わせて手拍子をしたり、体を動かしたりして音遊びを楽しめるようにする。</p> <p>○身体表現 「まんまるスマイル」「きみイロ」等</p>

		<ul style="list-style-type: none">◆音楽に合わせて全員でダンスをする。□身体表現は簡単な動きで構成する。 ○鑑賞 「おしょうがつ」「ひなまつり」「はくちょう」等◆いろいろな楽器の音を聴いて、好きな音や音色を見つける。□鑑賞では視覚教材を使用し注目しやすくする。	
--	--	---	--

学 部	小学部	学 年	第3学年	
教科等名	図画工作	グループ名	第3学年	
ねらい	<p>(1) 形や色などの違いに気付き、表したいことを基に材料や用具を使い、表し方を工夫してつくるようにする。</p> <p>(2) 表したいことを思い付いたり、作品などの面白さや楽しさを感じ取ったりすることができるようにする。</p> <p>(3) 進んで表現や鑑賞の活動に取り組み、つくりだす喜びを感じるとともに、形や色などに関わることにより楽しく豊かな生活を創造しようとする態度を養う。</p>			
担当教員	○京山真里愛 多和田幸絵 出浦恵理香 小山牧子 堤冨英子 堀田香理 笠井直子 鳥山優子 清須雄作			
年間授業時数	35 単位時間			
使用教科書	「あそびのおうさま はじめてぬるほん」学研プラス			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫	備考
4 5	旗や応援グッズを作ろう 交流学習をしよう	6	<p>○画用紙や絵の具を使って旗を作る</p> <p>○体育発表会の応援グッズを様々な素材を使って作る</p> <p>◆絵の具やクレヨンを使って、見本を見て描いたり、着色したりすることができる。</p> <p>□国旗のイメージがもてるように、国旗のイラストや写真を提示する。</p> <p>○消防車などの実物を見て、描いたり、塗り絵をしたりする</p> <p>◆実物を見て、形を捉えて描いたり、色を塗ったりすることができる。</p> <p>□児童の実態に合わせて、画用紙と塗り絵を準備する。</p>	
6 7	色で遊ぼう	7	<p>○色水を作り混色したり、素材を染めたり、垂らしたりする</p> <p>○ビー玉やローラー等、様々な描画材を使って描く</p> <p>○透明水彩絵の具やアクリルガッシュの蛍光塗料など、様々な色を使って活動する</p> <p>◆描画材ごとのタッチの違いを知る。</p> <p>◆様々な種類の間色を知る。</p> <p>□着色や混色の楽しさを味わえるように、様々な描画材を準備する。</p>	
9	自然のもので作ろう	3	<p>○身近な自然な物（木の枝、木の実、石など）を組み合わせで立体作品をつくる</p> <p>○紙粘土を伸ばしたり、ちぎったり、丸めたりする楽しみを味わう</p> <p>◆材料の形や色の違いに気付き、自分のイメージで並べ方や組み合わせ方を工夫することを楽しむ。</p> <p>□粘着剤（木工ボンド）を安全に使えるように、濡れ雑巾を用意して手指を拭けるようにする。</p>	

10	粘土で遊ぶ	4	<p>○紙粘土の素材に色を混ぜたり形成したりする</p> <p>◆紙粘土の感触を味わい、形を変化させることができる。</p> <p>◆自分の思いをもとに紙粘土の形を変化させることができる。</p> <p>□粘紙土に触れる時間を十分に設け、慣れるようにする。</p>
11	みんなで塗ろう・作ろう	3	<p>○友達と一緒に着色したり、色紙や段ボールなどの素材を組み合わせて作る</p> <p>◆友達と一緒に着色したり、素材を並べたり、重ねたりすることができる。</p> <p>◆友達と一緒に作ったり、友達の作品に注目したりしながら色や形を変化させることができる。</p> <p>□材料の大きさや素材を工夫し準備する。</p>
12 1	冬の造形	6	<p>○冬や初春ならではの飾りや作品を作る</p> <p>○フェルトや毛糸等、冬にちなんだ素材を使って造形活動をする</p> <p>◆はさみを使って素材を切ったり、貼ったり、並べたりして、素材の形を変化させることができる。</p> <p>◆冬ならではの素材に親しむ。</p> <p>□材料や用具に関わる時間を十分にとり、材料の性質や用具の使い方を習得できるようにする。</p> <p>□冬ならではの素材を準備する。</p>
2 3	春の造形	6	<p>○様々な素材をくみ合わせて使いながら、「春」のイメージに合わせて作品を作る</p> <p>◆イメージをもって作ることを楽しむ。</p> <p>◆道具を使って着色する楽しみを味わう。</p> <p>□春らしい色や模様を選んで、着色できるように、素材や材料を準備する。</p>

学 部	小学部	学 年	第3学年	
教科等名	体育	グループ名	第3学年	
ねらい	<p>(1)教員の支援を受けながら、楽しく基本的な運動ができるようにするとともに、健康な生活に必要な事柄ができるようにする。</p> <p>(2)基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現できるようにするとともに、健康な生活に向け、感じたことを他者に伝える力を養う。</p> <p>(3)簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく運動をしようとしたり、健康に必要な事柄をしようとしたりする態度を養う。</p>			
担当教員	○堤冨英子 堀田香理 清須雄作 小山牧子 出浦恵理香 京山真里愛 笠井直子 多和田幸絵 鳥山優子			
年間授業時数	35 単位時間			
使用教科書	なし			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫	備考
4 5	体育発表会 をしよう	5	<p>○集団行動</p> <p>◆教員の支援で集団行動がとれる。</p> <p>□丸マットを置いて、並ぶ場所を分かりやすくする。</p> <p>○玉入れ</p> <p>◆教員と一緒にかごに玉を投げることができる。</p> <p>□かごを斜めにして、入れやすくする。</p> <p>○徒競走 50m走</p> <p>◆教員の支援を受けてゴールまで走ることができる。</p> <p>□ゴールテープ等で視覚的にゴールが分かるようにする。</p> <p>○身体表現</p> <p>◆手本を見て、部分的に模倣することができる。</p> <p>□繰り返しの動き、模倣しやすい動きなどを多く取り入れる。</p>	
6 7	自分の身体 のを知ろう	4	<p>○スポーツテスト</p> <p>◆自分の体力や運動能力に興味をもって取り組むことができる。</p> <p>□実際に手本を見せる。</p> <p>□測定された数値を大きく見やすく示し、意識を高める。</p>	
9	水泳をしよう	9	<p>○水の中での基本的な運動</p> <p>○水中ゲーム（輪くぐり、水中じゃんけんなど）</p> <p>◆肩までつかって水中を歩くことができる。</p> <p>□深いプールでは水底板を使って足がつく場所で活動を行う。</p>	
10 11 12	器械・器具 を使って体 を動かそう	10	<p>○固定器具を使った運動（平均台など）</p> <p>◆教員と手をつなぎ、平均台の上を交互に足を出して歩くことができる。</p> <p>□高さの違う平均台やようかんマットを並べて、自分で選べるようにする。</p> <p>○器具を使った運動（マット⇒前転がり、後ろ転がりなど）（低鉄棒⇒跳び上がり、跳び下りなど）（跳び箱⇒またぎ乗り、またぎ下りなど）</p> <p>◆教員の身体支援や言葉掛けを受けて、うさぎジャンプやゆりかごができる。</p> <p>□マットにテープで印をつけて、身体の向きを分かりやすくする。</p> <p>◆跳び箱に手を着いて、跳び箱に乗ることができる。</p>	

			<input type="checkbox"/> 跳び箱の手を着く位置に印をつける。 <input checked="" type="checkbox"/> 順手で鉄棒をもち、巧技台にのって身体を支える。 <input type="checkbox"/> 鉄棒にクッションを巻いて、回転しやすくする。	
1 2 3	ボール運動	7	<input type="checkbox"/> ボールを使った運動 投げる・転がす・当てる・捕る <input type="checkbox"/> 的当てゲーム（ボーリングなど） <input checked="" type="checkbox"/> ボールを持って移動し、かごにボールを投げ入れることができる。 <input checked="" type="checkbox"/> バーの間を狙って、ボールを転がすことができる。 <input type="checkbox"/> 児童が主体的に取り組めるようにコースを作る。 <input type="checkbox"/> 児童が扱いやすい大きさ、柔らかさのボールを使用する。 <input type="checkbox"/> ラバーマットやミニハードルを置いて、蹴る場所を分かりやすくする。	

学 部	小学部	学 年	第3学年	
教科等名	体育（朝の運動）	グループ名	普通学級（知的・自閉）	
ねらい	<p>(1)教員の支援を受けながら、楽しく基本的な運動ができるようにするとともに、健康な生活に必要な事柄ができるようにする。</p> <p>(2)基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現できるようにするとともに、健康な生活に向け、感じたことを他者に伝える力を養う。</p> <p>(3)簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく運動をしようとしたり、健康に必要な事柄をしようとしたりする態度を養う。</p>			
担当教員	○堤冨英子 堀田香理 清須雄作 京山真里愛 笠井直子 多和田幸絵 鳥山優子			
年間授業時数	105 単位時間			
使用教科書	なし			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫	備考
4 5	体育発表会 をしよう	15	<input type="checkbox"/> 集団行動 ◆教員の支援で集団行動がとれる。 <input type="checkbox"/> 笛のリズムや音量、長さを工夫して動きやすいようにする。 <input type="checkbox"/> 玉入れ ◆教員と一緒にかごに玉を投げることができる。 <input type="checkbox"/> 高さの低いかごを置いて、入れやすくする。 <input type="checkbox"/> 徒競走 50m走 ◆教員の支援を受けてゴールまで走ることができる。 <input type="checkbox"/> ゴールテープ等で視覚的にゴールが分かるようにする。 <input type="checkbox"/> 身体表現 ◆見本を見て、部分的に模倣できる。 <input type="checkbox"/> 繰り返しの動きを取り入れる。	
6 7	自分の身体 のを知ろう	20	<input type="checkbox"/> スポーツテスト ◆自分の体力や運動能力に興味をもって取り組むことができる。 <input type="checkbox"/> 測定された数値を大きく見やすく示し、意識を高める。	
9	多様な動き を身に付けよう①	10	<input type="checkbox"/> リトミックⅠ ◆教員と一緒に、音楽に合わせて身体を動かすことができる。 <input type="checkbox"/> 笛を効果的に使い、動き出しや止まるタイミングを伝える。 <input type="checkbox"/> コーナーにコーンを置いて、走るコースが分かるようにする。	
10 11 12	多様な動き を身に付けよう②	30	<input type="checkbox"/> リトミックⅡ ◆教員と一緒に、音楽に合わせて身体を動かすことができる。 <input type="checkbox"/> 笛を効果的に使い、動き出しや止まるタイミングを伝える。 <input type="checkbox"/> コーナーにコーンを置いて、走るコースが分かるようにする。	
1 2 3	音楽に合わ せて走ろう	30	<input type="checkbox"/> 周回走・時間走 ◆教員と一緒に一定時間止まらずに走る・歩くことができる。 <input type="checkbox"/> 一緒に走って手本を見せる。 <input type="checkbox"/> ペースが同じ児童同士でグループを作り、一緒に走り続けられるようにする。	

学 部	小学部	学 年	第3学年	
教科等名	体育(25分体育)	グループ名	第3学年	
ねらい	<p>(1)教員の支援を受けながら、楽しく基本的な運動ができるようにするとともに、健康な生活に必要な事柄ができるようにする。</p> <p>(2)基本的な運動に慣れ、その楽しさや感じたことを表現できるようにするとともに、健康な生活に向け、感じたことを他者に伝える力を養う。</p> <p>(3)簡単なきまりを守り、友達とともに安全に楽しく運動をしようとしたり、健康に必要な事柄をしようとしたりする態度を養う。</p>			
担当教員	○堤冨英子 堀田香理 清須雄作 小山牧子 出浦恵理香 京山真里愛 笠井直子 多和田幸絵 鳥山優子			
年間授業時数	21 単位時間			
使用教科書	なし			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫	備考
4 5	体育発表会 をしよう	4	<p>○集団行動「集合」「整列」等</p> <p>◆教員の支援で集団行動がとれる。</p> <p>□丸マットを置いて、並ぶ場所を分かりやすくする。</p> <p>○玉入れ</p> <p>◆教員の言葉掛けてかごに玉を投げ入れることができる。</p> <p>□かごを斜めにして、入れやすくする。</p> <p>○徒競走「50m走」</p> <p>◆コースが分かり、ゴールまで走ることができる。</p> <p>□ゴールテープ等で視覚的にゴールが分かるようにする。</p> <p>○身体表現</p> <p>◆手本を見ながら模倣して身体を動かす。</p> <p>□笛のリズムや音量、長さを工夫して模倣しやすいようにする。</p>	
6 7	自分の身体 のを知ろう	4	<p>○スポーツテスト</p> <p>◆自分の体力や運動能力に興味をもって取り組むことができる。</p> <p>□測定された数値を大きく見やすく示し、意識を高める。</p>	
9	表現運動を しよう①	2	<p>○表現運動「かえるの体操」「オブラディ オブラダ」等</p> <p>◆手本を見ながら模倣して身体を動かす。</p> <p>□繰り返しの動きを多く取り入れる。</p>	
10 11 12	身体のこと を知ろう② (保健)	6	<p>○身体の変化を知る</p> <p>◆身体部位の名称を知り、自分の身体の変化や体調の不調（発熱、咳など）を意識することができる。</p> <p>◆身体部位の名称を知り、男女の違いや距離の取り方を知り、意識することができる。</p> <p>□スライドや映像資料を使用し、児童が視覚的に分かりやすい内容を準備する。</p>	

<p>1 2 3</p>	<p>道具を使っ て運動をし よう</p> <p>健康な生活 を送ろう (保健)</p>	<p>5</p>	<p>○「遊具」「三輪車」「トランポリン」等を使った運動</p> <p>◆教員の部分的な支援を受けて、道具を使って運動することができる。</p> <p>□様々な道具を使用するので、安全に留意して行う。</p> <p>○うがい</p> <p>◆教員からの言葉掛けをうけて活動のあとにうがいをする習慣をつける。</p> <p>□絵カードや写真カードで視覚的に分かりやすくする。</p> <p>○手洗い</p> <p>◆トイレの後や外から帰ってきたときに石鹸を使って手を洗うことができる。</p> <p>□手洗いの手順が分かる絵カードを準備する。</p> <p>○着替え・汗ふき</p> <p>◆汗をかいたときに教員の支援を受けて体をふいたり、着替えをしたりすることができる。</p> <p>□鏡を使用して確認できるようにする。</p>	
----------------------	--	----------	---	--

学 部	小学部	学 年	第3学年	
教科等名	日常生活の指導	グループ名	普通学級（知的）	
ねらい	(1) 日常生活に必要な身辺処理の中で、自分でできる部分を増やす。 (2) 生活に必要な基礎的能力を高める。			
担当教員	○堤冨英子 京山真里愛 堀田香理 笠井直子 多和田幸絵			
年間授業時数	406 単位時間			
使用教科書	なし			
月	題材名	時 数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫	備考
4 5	新しい環境に 慣れよう	66	○荷物の整理、着替え ○生活のルール ◆新しい教室や教員、友達に慣れながら、ルールを知ったり落ち 着いて行動したりすることができる。 ◆日常生活に必要な身辺処理を行う。 □実物の写真やマークを提示し、持ち物の確認をする。 □指導の流れを一定にして毎日繰り返し行う。	
6 7	自分のことは 自分でしよう ①基本的生活 習慣 ～荷物整理、 着替え～	70	○見通しのある行動 ◆教員の支援を受けながら日課に沿って行動する。 ◆日常生活のおおよその予定が分かり、見通しをもって行動す る。 □朝のうちに予定の確認を十分に行う。 □朝の会などで1日の見通しがもてるように、授業カードと場 所カード等を一緒に提示する。	
9	手伝いや係仕 事をしよう①	40	○準備や片付け ◆学級の中で児童に応じた係仕事を体験し、自分から取り組め る部分を増やす。 ◆日直の仕事を通して友達や教員とやりとりする。 □児童の実態に合わせて、係仕事を決め、適宜必要な支援をす る。 □やることを明確にして、スモールステップで行う。	
10	できることを 増やそう①	40	○身辺処理と食事 ◆教員と一緒に日常生活に必要な身辺処理ができる。 ◆手順書などを手掛かりに日常生活に必要な身辺処理ができ る。 □教員が手本を見せながら行う。 □苦手な食材は少量にし、好きな食材と交換で食べるよう皿に 小分けにして出す。	
11	手伝いや係仕 事をしよう②	80	○係仕事や給食の準備や片付け ◆教員の支援を受けて、簡単な手伝いや係仕事ができる。 ◆日常生活で簡単な手伝いや係仕事をすすんでする。 □できることはミニ先生として積極的に行わせる。	
12	身近な人や友 達と適切にか かわろう	36	○適切な関わり ◆教員や友達に挨拶をする。 □挨拶をするように言葉掛けをしたり、教員が手本を見せたりす る。	

1	ルールを守って生活しよう	36	<p>○きまりやマナー</p> <p>◆日常生活に必要な簡単なきまりやマナーを知る。</p> <p>□正しい見本を見せたり、絵カードを使用したりしながら、きまりやマナーを確認し、マナーが守れた時は即時評価する。</p>	
2 3	友達と仲良く 過ごそう	38	<p>○友達との関わり</p> <p>◆具体物や視覚的な情報を通して、教員や友達とのやりとりを広げる。</p> <p>□「かして」、「ありがとう」等のやりとりができるよう、教員が適切な言葉を児童に伝える。</p>	
通 年	<p>登校後（荷物整理、着替え、係活動、課題、朝の会）</p> <p>給食前後（準備、食事、片付け、教室）</p> <p>下校前（着替え、荷物整理、係活動、帰りの会）</p>	<p>含まれる各教科の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活 基本的な生活習慣、日課・予定、人との関わり、役割、手伝い・仕事、きまり、生命・自然 ・国語 聞く・話す（名前呼び） ・算数 数量（人数、出席調べ）、実務（暦） ・道徳科 節度・節制（予定の把握・身辺自立） 礼儀・感謝（あいさつ、お礼） 規則の尊重（ルールを守る） 		

学 部	小学部	学 年	第3学年	
教科等名	生活単元学習（学年）	グループ名	第3学年	
ねらい	<p>(1)活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴や変化に気付くとともに、身近な生活において必要な習慣や技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2)自分自身や身の回りの生活のことや、身近な人々、社会及び自然と自分との関わりについて気付き、感じたことを表現しようとする。</p> <p>(3)自分のことに取り組もうとしたり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけようとしたり、意欲や自信をもって学んだり、生活に生かそうとしたりする態度を養う。</p> <p>(4)単元の中で複数の活動を経験することを通して、積極的に活動できるようにする(プログラミング学習)。</p>			
担当教員	○小山牧子 京山真里愛 出浦恵理香 堤冨英子 堀田香理 笠井直子 多和田幸絵 鳥山優子 清州雄作			
年間授業時数	140 単位時間			
使用教科書	「マークのずかん」鈴木出版 「202 シリーズ たべもの 202」ひかりのくに			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫	備考
4	仲良くなる う	20	<input type="checkbox"/> 新しい学級や担任の確認とゲーム <input type="checkbox"/> 整列歩行 <input type="checkbox"/> 遊具遊び <input checked="" type="checkbox"/> 新しい環境に慣れ、身近な教員や友達と一緒に過ごすことができる。 <input checked="" type="checkbox"/> 公共のルールを守って学年全体で歩行することができる。 <input type="checkbox"/> 写真カードや頑張りカードなどを用いる。 <input type="checkbox"/> 短い見通しをもてる活動にする。	
5	羽村市動物 公園や公共 の施設を使 おう	20	<input type="checkbox"/> 整列歩行 <input type="checkbox"/> 校外学習の行先やスケジュールの確認 <input checked="" type="checkbox"/> 公共施設の利用方法やマナーが分かる。 <input checked="" type="checkbox"/> 教員や友達と手をつなぎ、目的地まで歩くことができる。 <input type="checkbox"/> 行先の写真や動画を見せる。 <input type="checkbox"/> 公共施設の利用方法についてスライドなどで説明する。	
6	学校の誕生 日を祝おう	2	<input type="checkbox"/> 予定の確認や50周年キャラクターのぬりえ <input checked="" type="checkbox"/> 50周年行事があることを知り、キャラクターに親しむ。 <input type="checkbox"/> スライドなどを用いてイメージをもてるようにする。	
7	① 移動水族館 を楽しもう	7	<input type="checkbox"/> 移動水族館の内容の確認 <input type="checkbox"/> 歌遊びや魚釣りなどのゲーム <input checked="" type="checkbox"/> スライドなどで内容や流れを知り、見通しをもって活動することができる。 <input checked="" type="checkbox"/> 魚に興味もち、自分から見るすることができる。 <input checked="" type="checkbox"/> 楽しかったことを思い出し、作品作りをすることができる。 <input type="checkbox"/> 写真や絵カードを提示し、イメージをもてるようにする。 <input type="checkbox"/> 魚に興味をもてるような題材を使用する。	

9	昭和記念公園や公共の施設を使おう①	16	<ul style="list-style-type: none"> ○校外学習のスケジュールの確認としおりなどの作成 ○公園などの公共施設の利用 ◆公共施設の利用方法やマナーを知り、安全に活動することができる。 □行先の写真やスライドを見せる。 □公共施設の利用方法についてスライドで説明する。 	
10	昭和記念公園や公共の施設を使おう②	7	<ul style="list-style-type: none"> ○校外学習の振り返り ○公園などの公共施設の利用 ◆楽しかったことを思い出し、発表することができる。 ◆活動した内容を思い出し、ワークシートを書くことができる。 □校外学習の当日の写真を見せる。 □振り返りのワークシートを用意する。 	
	学校の誕生日を祝おう②	2	<ul style="list-style-type: none"> ○装飾などの制作活動 ◆50周年を喜ぶ気持ちを膨らませる。 □制作などの親しみやすい活動を通して、50周年行事を意識できるようにする。 	
11	羽ばたき祭を成功させよう	33	<ul style="list-style-type: none"> ○発表内容や役割の理解 ○発表内容の練習 ○買い物の練習 ○当日までの振り返りと頑張ったことの発表 ◆羽ばたき祭の流れを知り、見通しをもって活動することができる。 ◆自分の役割を理解して主体的に取り組むことができる。 ◆買う物を選び、少ない支援でお金を払うことができる。 ◆学習を振り返り、頑張ったことを発表することができる。 □ビデオを準備し、昨年度の羽ばたき祭を見せる。 □ダンスや音楽、運動などの活動を取り入れる。 ○羽ばたき祭の劇の鑑賞 ◆自分や他学年の友達の舞台発表を見ることができる。 □操作の仕方を分かりやすく説明する。 	
12	学習用タブレット端末に触れよう	3	<ul style="list-style-type: none"> ○羽ばたき祭の劇の鑑賞 ◆自分や他学年の友達の舞台発表を見ることができる。 □操作の仕方を分かりやすく説明する。 	
1 2	英語で遊ぼう（ゲームをしよう）	10	<ul style="list-style-type: none"> ○英語の歌、ダンスとゲーム ○ALTとの交流 ◆活動内容や流れを知り、見通しをもって活動することができる。 ◆外国語に興味・関心をもつ。 □外国語学習導入期の英語の曲を扱う。 □単元の複数の活動を通して積極的に活動できるようにする。 	

3	お楽しみ会 をしよう	20	<p>○お楽しみ会の計画立案と実施</p> <p>○道路を歩く際のマナー、及び、公共施設の利用方法やマナー</p> <p>○材料の買い物と準備</p> <p>○一年の振り返り</p> <p>◆約束を意識して活動することができる。</p> <p>◆ルールや順番を守って遊具で遊ぶことができる。</p> <p>◆自分の役割が分かり、見通しをもって取り組むことができる。</p> <p>◆いろいろな活動の中からやりたいものを選択できる。</p> <p>□行先の写真や絵カードを提示する。</p> <p>□準備を役割分担して、児童のできる活動を増やす。</p> <p>□道具や材料は複数用意し、児童が選択できるようにする。</p>	
---	---------------	----	---	--

※自立活動の内容を合わせる場合は、児童の実態に応じた区分・項目を取り扱う

学 部	小学部	学 年	第3学年	
教科等名	生活単元学習（知的）	グループ名	普通学級（知的）	
ねらい	(1) 身近な生活に必要な経験を重ねて、基礎的な知識や技能を身に付ける。 (2) 教員や友達と一緒に活動する楽しさを味わう。 (3) 単元の中でいろいろな活動を体験することを通して関心を広げていく。			
担当教員	○堀田香理 京山真里愛 笠井直子 堤冨英子 多和田幸絵			
年間授業時数	70 単位時間			
使用教科書	「マークのずかん」鈴木出版 「202 シリーズ たべもの 202」ひかりのくに			
月	題材名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点） □指導の工夫	備考
4	友達と仲良くなろう	5	○自己紹介 ○新しい学級や友達の把握 ◆新しい環境に慣れ、身近な友達や教員と一緒に活動をする。 ◆友達を誘ったり、誘われたら応じようとしたりすることができる。 □顔写真を使用するなど、活動を視覚的に支援する。	
5 6	ゲームをしよう①	14	○ルールを理解 ○友達との遊び ◆簡単なルールを理解して、自分の役割を果たしたり、ゲームを楽しんだりすることができる。 ◆友達と協力して、ゲームに参加する。 □イラストなどを使用し、ルールを視覚的に示す。 □児童同士で誘い合うなどし、関わりをもちながらゲームに参加できるようにする。	
7	夏を楽しもう	5	○季節の行事 ○ごっこ遊び(出店) ◆夏の楽しさを、歌や遊びを通して知る。 ◆季節行事や伝統行事に親しむ。 □児童が実際に体験できるような活動を設定する。 □動画や写真など、視覚的な教材を用いる。	
9	お買い物ごっこをしよう	7	○ごっこ遊び(買い物) ○ごっこ遊びで使うものの制作 ◆財布やお金を扱い、買い物の経験をする。 ◆友達や教員と、言葉やサインのやり取りをしながら、ごっこ遊びを楽しむ。 □実物や具体物を使うなどして、活動について分かりやすく知らせる。 □期待感がもてるよう、小道具を使い、ごっこ遊びを具体化させる。	
10	友達とゲームをしよう②	7	○ルールを理解 ○友達との遊び ◆簡単なルールを理解し、守ろうとすることができる。 ◆友達の名前を呼んだり、呼ばれた友達の所へ行ったりすることができる。 □ルールが定着するよう、繰り返し確認する。 □友達と触れ合う内容のゲームを行う。 □他のクラスの児童とも触れ合う機会を多く設定する。	

11	羽ばたき祭の準備をしよう	8	<p>○羽ばたき祭(舞台発表)</p> <p>◆自分の役割を理解し、見通しをもって取り組むことができる。</p> <p>◆友達活動をしたり、応援したりすることができる。</p> <p>□教員劇を見せるなどし、活動に見通しをもちやすくする。</p> <p>□繰り返し取り組むことで、自信をもって取り組めるようにする。</p> <p>○羽ばたき祭(買い物)</p> <p>◆買いたいものを伝えたり、お金を使ったりするなど、買い物を楽しむことができる。</p> <p>□事前に、買い物の流れやお金の渡し方などを確認する。</p>
12	作って遊ぶ	5	<p>○遊び道具の製作</p> <p>◆工作や色塗りなどに関心を持ち、作ったものを使って遊ぶことをイメージして活動に取り組むことができる。</p> <p>□季節の素材を取り入れるなどし、季節に親しめるようにする。</p> <p>□手順の動画など、視覚的な教材を用いる。</p>
1 2	冬と遊ぼう	15	<p>○書初め</p> <p>◆毛筆を通して、書初めを体験する。</p> <p>□児童の実態に応じて、筆と一緒に持つ、手を添える、見守るなど、支援を変える。</p> <p>○季節行事の体験</p> <p>◆季節行事や伝統行事の経験を通して、社会生活を知る。</p> <p>□行事についてのイメージをもちやすいよう、写真や動画を用いる。</p>
3	「3年生がんばりました会」をしよう	4	<p>○1年間の振り返り</p> <p>◆これまで取り組んできたいろいろな活動の中から、やりたいものを選択したり、友達に働きかけたりすることができる。</p> <p>◆自分の役割を理解し、見通しをもって活動する。</p> <p>□今までの活動を振り返り、1年間の経験や楽しい思い出を感じられるようにする。</p>

※自立活動の内容を合わせる場合は、児童の実態に応じた区分・項目を取り扱う